

会報 <第479号>

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会



令和8年2月1日

目 次

I 令 和 8 年 新 春 会 員 交 流 会 . . . 2~5 頁

(1) 会長あいさつ

(2) 来賓あいさつ

・神戸市建築住宅局副局長 光平 正弘 氏

(3) 服部兵庫県副知事 新年のごあいさつ

(4) 国土交通大臣表彰等受賞者への記念品贈呈

II 会員寄稿 . . . 6~8 頁

「 イタリア 古代都市ローマとシチリア 旅行記 」

(株)APEX 設計代表取締役 涙美 充広 氏

III お知らせ・広報コーナー 行事予定、編集後記 等 . . . 9~10 頁



I 令和8年新春会員交流会

日時：令和8年1月8日（木） 17:00～19:00

場所：神戸三宮東急REIホテル

【会長挨拶】



新年明けましておめでとうございます。
本日はこのように高い席からではございますが、
謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

まずは、旧年中、兵庫県建築会の運営に多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。本年も引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

今年の年末年始は9連休という方も多く、皆さまには穏やかに新年を迎えたことと存じます。そのような中、仕事始め早々にもかかわらず、本日の新春会員交流会に会員の皆さまをはじめ、多くの関係者の皆さまにご参加いただき、心より御礼申し上げます。また、ご来賓として、神戸市より建築住宅局の光平副局長様にご臨席賜りました。さらに、友好団体の皆さまにも多数ご出席いただき、改めて深く感謝申し上げます。なお、本来なら兵庫県より服部副知事様をはじめ県幹部の皆さまがご出席の予定でしたが、昨日、県内で発生した鳥インフルエンザ対応のため、急遽ご欠席となりましたことを申し添えます。

さて、昨年を振り返りますと、梅雨は短く、夏は猛暑が続く中、「2025年大阪・関西万博」が、

184日間にわたり盛大に開催され、関西圏は大いに活気づきました。当会でも事業として万博見学会を実施し、「三菱未来館」をはじめ、大屋根リングや各パビリオンの先進的な展示を見て回りました。また、昨年は阪神・淡路大震災から30年の節目でもありました。当会では6月月例会において、神戸大学都市安全研究センターの近藤民代教授をお招きし、「阪神・淡路30年×南海トラフ」をテーマに、防災・減災対策について総括のご講演をいただきました。さらに、ホテルでの月例会とは異なる雰囲気を楽しむ試みとして、神戸市立博物館や兵庫県立原田の森美術館にて、学芸員の皆さまから企画展の専門的な解説をいただくなど、建築専門団体らしい多彩で魅力ある事業を展開してまいりました。今後も、本日の新春会員交流会を皮切りに、2月・3月の月例会でも興味深い講演を予定しております。ぜひ楽しみにしていただければ幸いです。

そして、本年の干支は60年に一度巡る「丙午（ひのえうま）」です。丙も午も「陽の火」の性質を持ち、情熱や勢いが高まる年とされています。60年前の丙午では迷信により出生数が大きく減少しましたが、本年は国内外の情勢が安定し、少子化の歯止めや新たな展望につながる年となることを願っております。

さらに、当会は一年後の令和9年3月に、創立80周年（1947年3月15日設立）という大きな節目を迎えます。本年からは、多くの皆さまと共に祝う祝賀会や記念事業に向けた準備を進めてまいります。

結びにあたり、本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本日ご参集の皆さまの益々のご隆盛とご健勝を心より祈念し、新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

【来賓挨拶】

(神戸市建築住宅局 光平副局長)



新年あけましておめでとうございます。

神戸市建築住宅局副局長の光平です。本日は、兵庫県建築会新春会員交流会のご盛会、誠におめでとうございます。また、平素より神戸市政並びに建築住宅行政にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

神戸市では、市民、事業者の皆さんにより豊かに、快適にそれから安全に過ごして頂けるように市政に取り組んでおりますが、最近の建築住宅局の取り組みを何点かご紹介させていただきます。

取り組みの1点目は、「住宅供給」です。この夏ぐらいから打ち出していますが、「良質でちょうどいい戸建て中心の住宅供給」を合言葉に住宅事業者と対話しながら供給を促しています。そのアプローチとして、一つは市営住宅や公共施設の跡地といったまとまった規模の市有地、また、戸建てがやっと建つぐらいの小規模な市内に点在する市有地を民間事業者に売却して供給するものです。売却に際しては、様々なライフスタイル、ライフステージや市街地か郊外かという立地も勘案しながら、例えば、木造2階、断熱性能の確保、菜園の設置などの条件を提示しながら行っています。アプローチのもう一つは民有地の活用です。民間企業の遊休不動産の積極的な活用と併せて、未接道敷地を建築基準法第43条の但し書きを有効に活用することによって供給を促します。これらの取り組みにより、2030年度までに木造戸建住宅2500戸以上、共同住宅も含めて500戸以上の供給を目指しています。

取り組みの2点目は、「分譲マンションの管理状況の届け出の義務化」です。神戸市では2021年から任意制度として運用していますが、より適正管理を進めていくために今年7月から義務化します。それによって、6戸以上の分譲マンションは管理組合や運用事業者にマンションの概要、管理組合の運営状況、修繕計画などを届けていただきます。神戸市は専門家の派遣、劣化診断費用の補助など管理状況に合わせて支援していきます。

取り組みの3点目は、これまでも行っていますが、「空き家・空き地対策」です。「使える空き家は活用し、使えない空き家は解体して土地の活用を促す」ことを基本方針に取り組みます。特に、老朽空き家は、全国的に見ても最大規模の予算を確保して年間800件程度の解体補助を行っています。さらに、所有者が不明の空き家は弁護士を含めた特命チームを設置して、市の申し立てにより裁判所が選任した財産管理人が不動産の管理処分を行う民法上の財産管理制度を活用して解消に努めています。この取り組みも、神戸市では全国的に見てもかなりの件数を行っています。

取り組みの4点目は、「公共施設の整備」です。昨今、材料費、人件費の高騰、また、人材の確保が難しい状況があり、我々の発注する工事もなかなか受注して頂けない実態もあります。それに対しては、建設業界の人材確保の観点からも、例えば週休2日制を徹底するとかDXを推進して業務の効率化を図っていくとかを連携しながら取り組む必要があると考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

最後にPRですが、昨年7月の事業推進委員会で、神戸市の木材利用について説明いたしましたが、神戸らしい魅力ある建築物を表彰する「神戸市都市デザイン賞」があります。建築デザインの部門のほか、木材利用でいうと、「木のぬくもり建築部門」を設けて募集中なので、これぞという作品がありましたら是非応募いただきたいと思います。

兵庫県建築会の益々のご発展と会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念していまして私の挨拶とさせていただきます。

本日は本当におめでとうございます。

【服部兵庫県副知事 新年のごあいさつ】

本日の兵庫県建築会新春会員交流会に出席を予定しておりましたが、姫路市内で鳥インフルエンザが発生し、防疫措置、まん延防止等に万全を期す必要があるため、急遽欠席せざるを得なくなりました。

会員の皆様には、日頃より本県のまちづくり・建築行政の推進に格別なるご理解、ご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げますとともに、本日のご盛会を心よりお祈りいたします。

2026年も、県民の安全・安心の確保や快適な都市環境の創造のため、建築物の耐震化や県有施設の老朽化対策など、各種施策に取り組んで参りますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

兵庫県建築会の益々のご発展と、皆様のご多幸を祈念し、年頭の挨拶とさせて頂きます。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和8年1月8日

兵庫県副知事 服部 洋平

(乾杯 西谷副会長)



新年おめでとうございます。今年の干支は先程ありましたように「陽」を象徴する年でございますので、活力みなぎって大きく発展する年と言われます。

一方、世界に目を向けると米国がベネズエラに侵攻したり、グリーンランドに執拗な対応をしていますし、中国も貿易面で相当な圧力をかけようとしていますので、ちょっと先が読めない情勢でございます。今年1年が会員の皆様にとって大

きく発展する年になりますことを祈念しまして乾杯したいと思います。今日お集りの皆様のご健勝とご多幸並びに会員各社の益々の発展を祈念しまして乾杯をします。ご唱和願います。乾杯。

【国土交通大臣表彰等への記念品贈呈】

◎国土交通大臣表彰



淡路土建㈱代表取締役社長 琴井谷隆志 氏

この度は過分なる賞を受賞し、またこのようなお披露目と記念品をいただき誠にありがとうございます。

この受賞は、建築業界が普段から社会に貢献していることと皆様方と先輩方の功績が認められたことだと私は考えております。微力ではございますが建築業界に尽力できますよう頑張ってまいりますので、これからも皆様方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げお礼の言葉とさせていただきます。本日はどうもありがとうございます。

◎国土交通大臣表彰



㈱APEX 設計代表取締役社長 渥美充弘 氏

本日はこのようにご披露いただきましてありがとうございます。私もこの本当に名誉ある、また

実力以上の国土交通大臣表彰の顕彰をしていただき、誠に感謝いたしております。ひとえに皆様方のご尽力で支えていただいた結果だと考えておりますので皆様にも御礼申し上げたいと思います。これからも日々この賞を頂くことに甘んじず、建築業界の設計及び信頼のために尽くしていくよう考えておりますので、今後ともご協力方よろしくお願ひいたします。今日はありがとうございます。

◎県功労者表彰



(株)岡工務店 代表取締役 岡澄彦 氏

この度はこのような栄えある私にとっては過分なる賞をいただきましてありがとうございます。心より感謝申し上げます。

この賞のお知らせをいただきましたその朝、西宮北口の駅の方に行きました。売店が4店舗あるのですが、4軒目でようやく神戸新聞を置いている所を見つけ、改めて事実を認識させていただき、大変喜ばしかった5月3日でございました。

これもひとえに皆様方のご尽力と推薦の賜物でございますので微力ながら精進してまいります。今後ともご支援よろしくお願ひします。ありがとうございました。

(中締め 岡 副会長)



宴もたけなわですが、2度目の登壇で、今回の登壇が本職の方でございます。私は、建築会の会報に執筆して寄稿するのが大変好きでございます。昨年12月にも寄稿いたしましたが、執筆したのは10月の時点でした。その際、私は2025年を象徴する漢字は、米の高騰や米国のトランプ関税があるから、間違いなく「米」であると書かせていただきました。しかし、生態系が変わったことで「熊」であると、物の見事に大外れでした。大変失礼いたしました。

環境問題とか日々起こりうる関心事、旬のネタ等リアルタイムに目を向けるのが建築会の月例会でございます。2月・3月のテーマは既に決まっていますが、非常に関心のある話題ですので、是非皆様奮ってご参加頂ければと思います。

楽しいときはあつという間ですが閉会とさせていただきます。最後は一本締めで、お手を拝借願います(一本締め)。

(会場風景)



II 会員寄稿

「イタリア 古代都市ローマとシチリア 旅行記」

(株) APEX 設計代表取締役 湧美 充広 氏

イタリアという国には、訪れるたびに胸を揺さぶられる不思議な魅力があります。これまで私は家内とともに、北部の水の都（ベネチア、ミラノ、チンクエテッレ、ヴェローナなど）や中部の古都（ローマ、ナポリ、フィレンツエ、ピサなど）を巡ったこれまでの旅で、歴史深い文化や建築、そして食とワインの豊かさにすっかり心を奪われました。そんな思いが再び私を南へと誘い、今回は兵庫県建築会と兵庫県設計監理協会のご夫婦六組十二名で、シチリアを中心に九日間の旅へと出かけることが出来ました。

ローマ滞在（11月14日～）

11月14日深夜、旅への期待に胸を膨らませながら関西空港を飛び立ち、ドバイでのトランジットを経て約22時間をかけ、ようやくローマに降り立ちました。晩秋のイタリアは少し肌寒く感じるなかの旅の始まりです。専用バス（ガイド付き）でホテルへ向かい、夕食前には近隣の「サンタ・ピエトロ・イン・ヴィンコリ教会」や「フォロ・ロマーノ遺跡」を見学しました。ライトアップされた遺跡は、古代から続く歴史を映しだすが如く神秘的に照らし出されていました。



【サンタ・ピエトロ・イン・ヴィンコリ教会】



サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂とローマ市内（11月16日）

ローマ四大聖堂のひとつ「サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂」へ向かいました。ガイドさんによれば、2025年はキリスト教カトリックにおいて“聖年（ホーリーイヤー）”と呼ばれる25年ごとに開かれる特別な年で、教皇が信者に特別な赦しをあたえるとした年だそうで、バチカンをはじめとする世界中のカトリック教会で巡礼が行われます。そして通常は閉ざされて聖年にしか開かない“聖なる扉（ポルタ・サンタ）”をくぐることで罪の赦しを与えられるそうです。25年に一度のチャンスを得た私たちですが、巡礼者や観光客で大変混雑していました。

聖なる扉をくぐり堂内に入ると、バシリカ様式の煌びやかな長い中央通路（身廊）の両側に側廊があり一番奥に儀式が行われる祭壇が設置されていた。厳粛で荘厳な雰囲気に包まれ、煌びやかで美しい装飾に深い感動を感じました。



【聖なる扉】



【サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂】



【フォロ・ロマーノ遺跡】

続いて「コロッセオ」「コンスタンティヌスの凱旋門」を巡り、映画『ローマの休日』で知られるスペイン広場へ。ここで自由行動となりましたが、私たち夫婦に思わず大事件が起こりました。ガイドさんから「スリには十分注意を」と再三警告されていたにもかかわらず、家内のリュックから財布を盗まれてしまったのです。トリニタ・ディ・モンティ教会の前まで大階段を上がり、手摺越しに広場全体の写真を撮ろうとしていたところ、家内がしゃがんで写真を撮っていた際に二人組の男が覆いかぶさるように近づき、さらに三人目がリュックのファスナーを開けて財布を抜き取った

ようです。私たちはホテルに戻るまで被害に気づかずその後も変わらず観光を楽しんでおりました。ご心配をおかけしました。



【コロッセオ・コンスタンティヌスの凱旋門】

サン・ピエトロ大聖堂の圧倒的な存在感
バチカンの「サン・ピエトロ大聖堂」は、聖年の影響もあり、まるで人の波が押し寄せるような混雑でした。外観の静かな佇まいとは対照的に、内部は壮麗で、天井の高さと煌びやかな装飾の細やかさに圧倒されました。聖ペテロの墓所に建つこの大聖堂は、信仰と歴史が重なり合う特別な場所であることを改めて感じました。



【サン・ピエトロ大聖堂】



【コンクラベのストーブ】

シチリア島・カターニヤへ（11月17日）
専用バスでシチリア島東部のカターニヤへ向う。人口約30万人の港町で、北方にはヨーロッパ最大の活火山エトナ山がそびえています。活火山とは思えないほど静かに佇んでいました。噴火により標高が変化するため、3,333mや3,326mなど複数の表記があるとのことです。

街は広くはありませんが、柑橘類の産地であり漁港も近いため、露店の魚屋や果物店が並び活気にあふれていました。



【カターニヤ】

昼食後、カターニヤの中心部に残っている古代ローマ時代の円形闘技場跡地を見学。埋もれていたものが一部発掘されたもので、現代の街並みの中にひっそりと残る石段がかつての喧騒を思い起こさせました。



【円形闘技場跡】

次に標高約200mの丘に築かれたタオルミーナへ向かう山道は細く曲がりくねり、まるで天空へ続く道のようでした。小型タクシーに乗り換え丘の上の街へ到着すると、そこには地中海の青と石造りの街並みが織りなす美しい世界が広っていました。

メイン通り「ウンベルト1世通り」にはショッピングやレストランが並び、南イタリア特産のリモンチエッロやオリーブオイル、パスタなどを購入しました。「4月9日広場」はタオルミーナの町の展望台でもあり、多くの観光客や宿泊客の集いの場となっている。モザイク模様に石が敷き詰められた広場からグラン・ブルーのイオニア海を臨むと、エトナ山、海岸線、ギリシャ劇場が見渡せる素晴らしい景色だそうですが、この日は少し曇り空で残念！



【4月9日広場】

タオルミーナ観光（11月18日）

ギリシャ人が見晴らしの良い場所を選び、約10万トンの石をくり抜いて造ったとされる「ギリシャ劇場」を訪れました。現在もコンサートなどが開催される現役の劇場で、石段に腰を下ろすと、眼下に広がるグラン・ブルーのイオニア海とエトナ山、石造の劇場のパノラマは息をのむ美しさでした。



【ギリシャ劇場】

アグリジエント「神殿の谷」（11月19日）

タオルミーナを出発し、約220km離れたアグリジエントへ。午後から「神殿の谷」を訪れ、「コンコルディア神殿」「ヘラクレス神殿」「ジュピター神殿」を見学。学生時代に学んだドリス式・コリント式などの柱頭様式が、目の前で圧倒的なスケールとなって立ち現れました。石柱の一本一本に、古代の人々の技と祈りが宿っているようでした。



パレルモ市内観光（11月20日）

最終日はパレルモ市内を巡り、「ノルマン王宮」「パラティーナ礼拝堂」「パレルモ大聖堂」、そして映画『ゴッドファーザー PART III』の舞台として知られる「マッシモ劇場」を見学しました。豪華な貴賓席に座り、映画の世界に入り込み、アルパチーノになったような気分を味わいました。



【マッシモ劇場】

旅の最後の夜は、一つ星レストラン「OTTAVA NOTA」での夕食。シチリアの風土が育んだ高級ワインと料理を味わいながら、シチリアの夜をゆっくり楽しみました。

III お 知 ら せ

◎行事予定

1 2月の月例会

日時：令和8年2月6日（金）
12:00～14:00
場所：神戸三宮東急REIホテル
演題：「壊れつつある世界秩序と
日本の安全保障」
講師：藤岡金属（株）代表取締役社長
藤岡 ゆか 氏

2 視察会

日時：令和8年2月26日（木）
10:00～12:00（予定）
場所：県立西宮総合医療センター

3 3月の月例会

日時：令和8年3月5日（木）
12:00～14:00
場所：神戸三宮東急REIホテル
演題：「丹波からの魅力発信」
講師：兵庫県丹波県民局長
糟谷 浩行 氏

4 令和7年度第4回理事会

日時：令和8年3月5日（木）
14:00～15:00
場所：神戸三宮東急REIホテル
内容：

- ・令和8年度事業計画
- ・令和8年度予算
- ・令和7年度財務報告
- ・その他

5 令和7年度監事監査

日時：令和8年4月7日（火）
13:00～14:00
場所：兵庫県建築会事務局
内容：

- ・令和7年度財務関係監査
- ・令和7年度事業執行状況
- ・その他

◎編集後記

さる1月8日（木）に当会恒例の新春会員交流会が開催されました。
今回も光平神戸市建築住宅局副局長様以下数多くの来賓にご出席して頂きました。お忙しいなか誠にありがとうございました。

阪神・淡路大震災から31年となる1月17日の追悼行事「1.17のづどい」で表現される灯籠の文字は「つむぐ」でした。震災を知らない世代が増える中、記憶と教訓を未来につないでいくという思いが込められているとのことです。

さて、新春会員交流会が終われば、年度末の事業となりますが、会員の皆さんにおかれましても、月例会等にご出席頂きますようお願いします。

事務局 : 足達和則、石井滝実子
電 話 : 078(996)2851
F A X : 078(996)2852
e-mail : archit-k@axel.ocn.ne.jp



安心をカタチに

兵庫県住宅重建共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「くらし」



今後、もしも!!

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら

豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した
住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅（戸建て・マンションなど）をお持ちの方に

住宅重建共済

年額5,000円で
再建、補修時等に

最大600万円給付!

※半壊（損害割合20%）以上



一部損壊特約

年額500円で
補修時等に

25万円給付!

※損害割合10%以上20%未満

県内の住宅（借家含む）にお住まいの方に

家財重建共済

単独加入 年額1,500円で
住宅とセット加入の場合 年額1,000円で

購入・修復時に **最大50万円給付!**

※床上浸水・半壊以上

※ 住宅の被害認定（損害割合）は、住宅の所在する市町が発行する「り災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅重建共済基金

コールセンター **078-362-9400**（平日9:00～17:00）
FAX: 078-362-4082

E-mail: jutakukyosaikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済

検索

＊加入申込書はダウンロードできます＊

「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・
県民局・県民センター・市役所・町役場・
郵便局（簡易郵便局除く）にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、
インターネットからのご加入が便利です！